

～小手先のテクニックなんか、もういらない！「成果」に直結する誰でも使える「数学的思考」と「伝える技術」を磨こう～

# DX & 人手不足時代に立ち向かう 「地力」養成講座

【中小企業大学校 金沢キャンパス開催】

## 研修のねらい

組織の中で生じるDXや人手不足対策といった「正解のない問い」に対し、IT技術や採用技術といった目先の知識やテクニックを“知る”のではなく、真正面から“立ち向かう”本物のチカラ（＝地力）を身につけることを目的とします。

人類の歴史の中で、環境や時代の変化があっても普遍的で強力な武器として使われてきた「数学的思考」と実際に組織内に“浸透”させるための「伝える技術」を養います。

## 研修のポイント

- ✓ DX や人手不足対策といった、“正解のない問い”に答えを出す技術を養います。
- ✓ IT 技術や人材採用技術といった目先の技術やテクニックを学ぶのではなく、会社を良くするため、本当に必要な真因に立ち向かうための力を磨きます。
- ✓ 組織内に方針ややりたい事を行き渡らせ、浸透させるための「数字×論理」で伝える技術を学びます。

## 研修期間

2024年  
10/8火～9水

## 対象者

### 経営者、経営幹部

- ・社員に正確に速やかに意思や方針を理解してもらいたい方
- ・社が抱える問題の根本解決を図りたい方
- ・社内に様々な不足感を感じている経営層の方

定員 12名

受講料 22,000円(税込)

## 会場

中小企業基盤整備機構 北陸本部  
【中小企業大学校 金沢キャンパス】  
(金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル9階)

月日	時間	科目	内容
10/8 火	9:20-9:30	オリエンテーション	
	9:30-12:30	「考える」を再考する～数学的思考という正解～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題に対して答えを出す技術</li> <li>・数学的思考＝定義・分解・比較・構造化・モデル化</li> <li>・定義：何かを変えなければ再定義する</li> <li>・分解：難しい問題は小さく分けて考える</li> <li>・比較：数値を使う最大のメリット</li> <li>・構造化：メカニズムを明らかにする</li> <li>・モデル化：関係を科学して答えを出す</li> </ul>
	13:30-16:30	正解のない問いに答えを出すデータ活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DX時代～データ活用できない組織は負け～</li> <li>・とりあえずデータを触る症候群</li> <li>・問題提起→構造化→仮説構築→データ分析→課題発見</li> <li>・構造化とは「わかる」と「つなぐ」</li> <li>・誰でもすぐにできるデータ分析手法</li> <li>・総合演習：あなたが解決したい問題は？</li> </ul>
10/9 水	9:30-12:30	「伝える」を再考する～「数字×論理」で伝える～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスコミュニケーションとは数学である</li> <li>・「数字×論理」を使い少ない言葉で伝える</li> <li>・ビジネスコミュニケーションの最小単位は「1ー3ー2」</li> <li>・社内改革にも使われる「数会話」</li> <li>・「ヒト」「ジカン」「カネ」で指示をする</li> <li>・伝わるたとえ話は構造化して作る</li> </ul>
	13:30-15:00	伝わる・動く・浸透する 成果を出すリーダーの伝え方(理論編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正論では人は動かない</li> <li>・「100%の理解」ではなく「75%の納得」</li> <li>・「エモい数字」という発想</li> <li>・「プロポーズ」に必要なものとは</li> <li>・相手の「G・H・P」を把握せよ</li> </ul>
	15:00-16:30	伝わる・動く・浸透する 成果を出すリーダーの伝え方(実践編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ある企業研修の事例</li> <li>・人が動く伝え方と動かない伝え方</li> <li>・「数字を伝える」と「数字で伝える」</li> <li>・リスクを取らない人の話など誰も聞かない</li> <li>・総合演習：あなたが伝えたいことは？</li> </ul>
	16:30-16:40	修了証書授与	

※持参物：事務用品、名刺

※カリキュラムは都合により一部変更する場合がありますので、予めご了承ください。

## オススメポイント

会社を良くするため、本当に必要な真因に対して答えを出す力が磨けます。そして、自社の中に方針ややりたい事を行き渡らせ、深く浸透させるための力を養います。

## 講師紹介(敬称略)



BMコンサルティング株式会社 代表取締役  
深沢 真太郎 (ふかさわ しんたろう)

ビジネス数学教育家。明治大学客員研究員。数字に強いロジカルパーソンを育成する「ビジネス数学教育」を提唱する人材育成の専門家。理学修士(数学)。初のビジネス数学検定1級AAA認定者であり、日本数学検定協会が認定する国内唯一のビジネス数学エグゼクティブインストラクター。「ビジネススキルと数学教育」をテーマに独自の研究を続け、研修プログラムを多数開発。ソフトバンク・京セラ・三菱UFJなど大手企業を始めプロ野球球団・トップアスリート・学校教員などに提供する傍ら、「ビジネス数学インストラクター制度」を設立し講師育成にも従事している。テレビ番組の監修や東洋経済・プレジデントといったビジネスメディアへの寄稿も多数。著作はビジネス書や小説など述べ30冊以上を数え、世界中のビジネスパーソンに読まれている。



オンラインから簡単にお申し込みできます。

カンタン!

書類記入は  
不要です

初回申込時にWEB企業IDをご登録いただくと、次回ログインから会社情報などが自動で入力され、研修申込を簡略化できます。

便利!

申込履歴の  
確認ができます

WEB申込みでお申込みをいただくと、申込日、コース名、受講者情報などが記録され、過去の申込履歴などをご確認いただくことができます。



金沢キャンパス ホームページからお申し込みください。

<https://www.smrj.go.jp/institute/kanazawa/>

中小機構 金沢キャンパス



1 トップページ下部 **中小企業向け研修一覧 [2024 年度版]** をクリックし、ご受講したい研修を選択

※既に応募者が定員を超えている場合は、**キャンセル待ち** と表示されています。お申込み後、当校からのご連絡をお待ちください。

2 研修詳細ページ内の **Web 申込み** をクリックし、お申込情報を入力

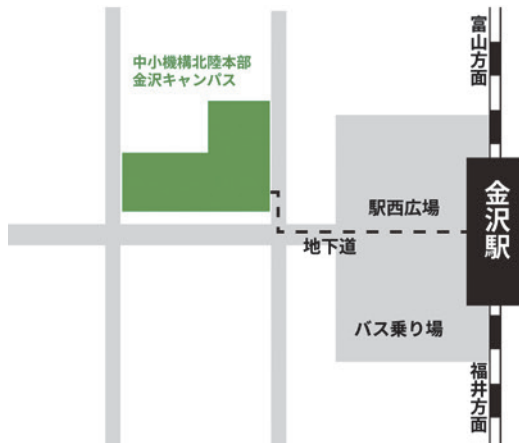
※ WEB 企業 ID をご登録済みの方：ページ左部にてログインいただくと、会社情報などが自動で入力されます。

WEB 企業 ID を未登録の方：お申込情報を入力時、「Web 企業 ID の登録」欄で「可」をご選択のうえ、お申込みください。  
(登録を希望されない場合は「否」を選択)

3 入力後、「確認画面へ」をクリックし、入力内容が正しければ「申込み実行」をクリック

⇒申込処理完了後、「事務連絡先担当者」欄で入力いただいたアドレス宛に確認メールが自動送信されます。  
(WEB 企業 ID を登録された方は、確認メールに従いパスワード設定を行ってください。)

➔ お申込み完了後、研修開講日の約1か月前頃に、当校から受講料振込みのご案内・受講案内等の文書をメールにてご送付します。



### 【受講対象企業】

資本金、従業員数のいずれかが下表に該当する中小企業の経営者・管理者・従業員・後継者の方に、ご受講いただけます。

業 種	資本金	従業員数
製造業、運輸業、建設業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、その他の業種 <sup>(*)</sup>	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(\*)その他の業種には、鉱業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。

(\*)経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関連する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(\*)財団法人・社団法人・医療法人・社会福祉法人・NPO法人等の団体は受講できませんのでご注意ください。

※国（厚生労働省）の「人材開発支援助成金」、「雇用調整助成金」、自治体、商工会議所等で**受講料・その他諸経費の全額又は一部を助成する制度**が設けられている場合があります。詳細は、各機関の担当窓口にお問い合わせください。

※応募者多数の場合は、1社からの受講人数を調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※専用駐車場はございません。公共交通機関でお越しいただくか、ご自身で駐車場の手配をお願いします。

※宿泊施設はございません。宿泊が必要な方はご自身で手配をお願いします。